

公 表 日

令和4年11月18日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	九州防災・火山技術センター情報通信設備外設計業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 4年11月18日
契約業者名	電設コンサルタンツ（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-1-5 博多サンシテイビル3F
契 約 金 額	15,037,000円（税込み）
予 定 価 格	15,037,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡県久留米市高野1丁目3番地1号 九州防災・火山技術センター外1箇所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	令和 4年11月19日
履行期間（至）	令和 5年 5月31日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 九州防災・火山技術センター情報通信設備外設計業務
2. 履行場所 福岡県久留米市高野1丁目3番地1号 九州防災・火山技術センター外1箇所
3. 随意契約の相手方
住所：福岡市博多区博多駅南2-1-5
会社：電設コンサルタンツ（株）九州支店
電話：092-474-6581
4. 随意契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び随意契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、九州防災・火山技術センターにおける本局バックアップ拠点として必要な情報通信設備を検討する。それを踏まえ、一部老朽化している既存の情報通信設備の高度化を含めた更新設計等を行うものである。
 - 2) 業務の内容
 - ① 情報通信設備検討 1式
 - ② 情報通信設備設計 1式
 - 3) 随意契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ（バックアップ拠点として必要な情報通信設備の検討を踏まえた設備更新を行うための留意点）に係る技術力を備えていると判断される。
特に、特定テーマの「バックアップ拠点として必要な情報通信設備の検討を踏まえた設備更新を行うための留意点」に対する技術提案について与条件との整合性が高く着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、提案内容に説得力があり、総合的に優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

防災室 防災室長